

<p>投稿年月日</p>	<p>令和2年5月1日</p>	<p>投稿者</p>	<p>市内在住 70代 男性</p>
<p>ご意見・ご提案 内 容</p>	<p>【コロナウイルス対策事業】 コロナウイルス対策事業だが、対策に必要な原資は予算化している事業の凍結か中止かして、その資金を対策費にまわせばどうだろうか？箱物の建設の中止が良いだろう。</p> <p>【コロナウイルス対策】 コロナウイルス対策だが、対策にはかなりの資金がいると思う。この際その資金として、今計画中の島鉄南線廃線跡地をサイクリングロードへするのは白紙にして、その資金を対策費として使ってはどうだろうか？</p> <p>【コロナウイルスへの対策】 コロナウイルスへの対策だが、市民はこの騒動で多大な影響を受けている現状だ。この対策に大いに予算を組んで対処すべきだろう。</p>		
<p>回 答</p>	<p>今回の南島原市臨時議会で可決されました新型コロナウイルス対策事業については、本年度当初予算で計画していた事業の中止、または凍結によって一般財源を確保したうえで、実施することとしています。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県消防大会関連事業（大会中止） ・ 市民イベント関連事業（8月までのイベント補助金執行中止） ・ 中学生イタリア派遣事業等（海外渡航中止） ・ 市道維持補修工事、河川維持保守工事（一部減額） ・ 小中学校体育館照明改修事業（改修時期次年度繰り延べ） ・ 教員の先進地研修、イングリッシュキャンプ（県外出張等自粛） ・ その他中止を決定した催事 など、 <p>約1億3千1百万円の事業を中止し、そこから約8千9百万円の一般財源を確保しております。一般財源とは、市が独自の裁量で使用できるもので、事業の目的に応じた国、県からの補助金や、施設の建設目的で借り入れる地方債以外の、市税や地方交付税などが財源です。国の補正予算の交付決定がなされていない現時点では、この一般財源をもってしか市独自の支援策を行う手段がございません。</p> <p>給食センターやサイクリングロード整備といった建設事業の中止をご提案頂いておりますが、このような建設事業の資金は、その大部分を地方債や国庫補助事業などに依存しており、前述の一般財源はわずかです。また、既に契約の議決がなされている事業を中止すれば、建設事業者への違約金や事業延長に伴う事業費増等の予期しない経費が発生する恐れがあります。</p> <p>これらを総合的に判断した結果、現時点では、一般財源の比率がわずかな建設事業の中止よりも、一般財源のみの事業や一般財源の比率が高いイベントなどの催事の中止によって一般財源を確保し、新型コロナウイルス感染症対策に取り組むこととしたところです。なお、新型コロナウイルス感染症による市民への影響が長引くことが予想されますので、国の新型コロナウイルス対策関連補正予算を活用しながら、今後さらなる対策を進めることとしています。</p>		
<p>担当課</p>	<p>財政課</p>		